



## 設置、メンテナンス、アップグレード

- AC 電源を介した装置への電源供給 (1 ページ)
- DC 電源ケーブルを介した装置への電源供給 (2 ページ)
- DC 端子ブロックアダプタを介した装置への電源供給 (4 ページ)
- ネットワークへの接続 (5 ページ)

### AC 電源を介した装置への電源供給

#### 安全上の警告

次の警告に注意してください。



**警告** 保守の前に、装置の電源がオフになっていることを確認してください。

装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

#### 始める前に

- AC 電源の取り付けを開始する前に、シャーシアースがシャーシに接続されていることを確認します。手順については、[シャーシの接地](#)を参照してください。



(注) 電源オプションは別途注文します。

#### 手順

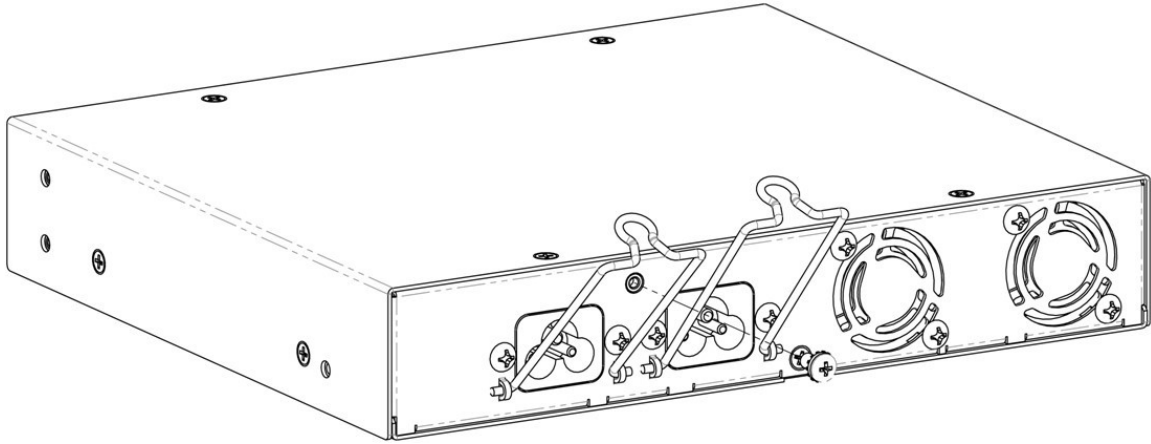
**ステップ 1** AC プラグを AC アプライアンスカバーに接続します。

**ステップ 2** 電源コードを適切な電源コンセントに差し込みます。

**ステップ 3** 固定クリップを通して電源コードを固定します。

**警告** AC プラグは、適切にアースされた AC コンセントに接続する必要があります。

図 1: 電源コード固定クリップ



## DC 電源ケーブルを介した装置への電源供給

### 安全上の警告

次の警告に注意してください。



**警告** 保守の前に、装置の電源がオフになっていることを確認してください。

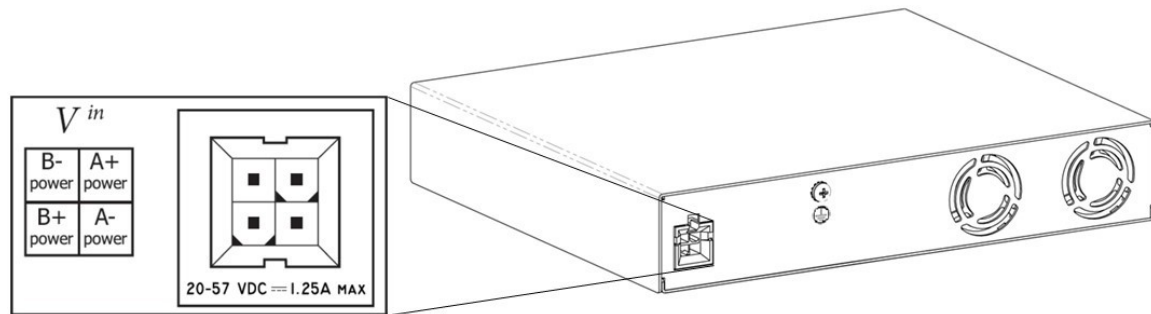
認可された外部電源スイッチまたは遮断器を電源ラインに取り付け、すぐにアクセスできるようにし、切断デバイスとして機能させる必要があります。スイッチまたは遮断器は、すべての電極を同時に切断し、定格が最大 5.0A である必要があります。

電源の保護接地端子を、装置の接地に使用したのと同じ保護接地点に接続します。

装置の DC バッテリリターン (BR) 入力端子は、機器のフレームまたは機器のアース手段に接続されていないため、GR-1089-CORE 要件に遵守した絶縁 DC リターン (DC-I) として設定する必要があります。

集中型 DC 電源接続の場合、機器はアクセス制限区域に設置する必要があります。

図 2: DC 電源入力



電源ケーブルを使用して装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

#### 始める前に

- DC 電源装置の取り付けを開始する前に、シャーシアースがシャーシに接続されていることを確認します。手順については、[シャーシの接地](#)を参照してください。



(注) 電源オプションは別途注文します。

#### 手順

**ステップ 1** ケーブルの端と電源を適切に接続します。

**ステップ 2** DC コネクタをモジュールの背面に接続します。

# DC 端子ブロックアダプタを介した装置への電源供給

## 安全上の警告

次の警告に注意してください。



**警告** 保守の前に、装置の電源がオフになっていることを確認してください。

認可された外部電源スイッチまたは遮断器を電源ラインに取り付け、すぐにアクセスできるようにし、切断デバイスとして機能させる必要があります。スイッチまたは遮断器は、すべての電極を同時に切断し、定格が最大 5.0A である必要があります。

電源の保護接地端子を、装置の接地に使用したのと同じ保護接地点に接続します。

装置の DC バッテリリターン (BR) 入力端子は、機器のフレームまたは機器のアース手段に接続されていないため、GR-1089-CORE 要件に遵守した絶縁 DC リターン (DC-I) として設定する必要があります。

集中型 DC 電源接続の場合、機器はアクセス制限区域に設置する必要があります。

1U ラックマウントブラケットの取り付けでは、DC 電源アダプタではなく、直接固定されたワイヤを介して DC 電源を使用するほうが望ましい場合があります。

端子ブロックアダプタを介して装置に電源を供給するには、次の手順を実行します。

## 始める前に

- DC 電源装置の取り付けを開始する前に、シャーシアースがシャーシに接続されていることを確認します。手順については、[シャーシの接地](#)を参照してください。

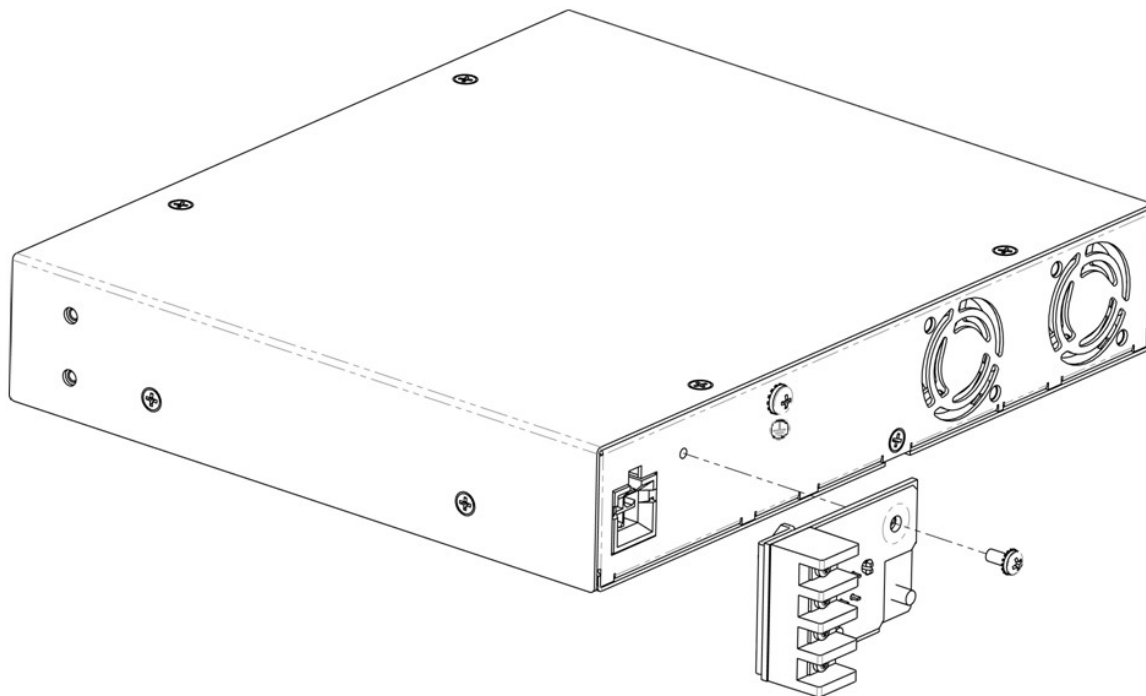


(注) 電源オプションは別途注文します。

## 手順

**ステップ 1** 装置の背面に端子ブロックアダプタを固定します。

図 3: 端子ブロックアダプタの固定



ステップ 2 2つの DC 入力を端子ブロックアダプタに接続します。

## ネットワークへの接続

適切なメディアタイプを装置の適切なポートに接続して、装置へのイーサネット接続を確立します（[前面パネル](#)の番号付き図を参照）。



(注) 詳細については、ユーザー資料を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。